

改善計画書

施設名 大里保育園 (担当者 糸川 義哉)

(作成年月日 平成30年4月27日作成)

改 善 事 項 等								施設コメント	
施設として特長を挙げられている点	1	遊びの中から、自主性、社会性を学ぶ環境をつくる。							
	2	理念・方針に基づき、一人一人の子どもの個性を把握し、全園児を全職員で みる意識で保育に邁進している。							
	3	家庭や地域の実態に応じて柔軟に対応し、交流を積極的に行っている。							
	4	保護者に保育参加を呼びかけ、園と保護者間で子どもの様子、家庭環境等の情報交換をし、より深く丁寧な保育を行う。							
	5	園庭に桜とけやきの木を配置し、夏は木陰で遊べて、冬は落葉するので日当たりの良い園庭で遊べる環境である。							
		課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール（人・予算・情報・手順等）	担当	
子どもに関わる	1	常勤保育士と非常勤保育士の保育計画、記録の共通理解	職員全員が計画・記録を共通理解する	1年	H30.4.1	H31.3.31	計画、記録作成後、全職員が見られる場所を確保し、共通理解する	全職員	
	2	感染予防に対する取り組み方	感染症発生時、保護者への告知と職員の理解	3カ月	H30.4.1	H30.7.31	感染症発生時に、保護者にすぐに知らせると共に広がりを防ぐ取り組みを行う	全職員	
	3	実習生向けの説明資料に改善が必要	説明資料に追加し、マニュアルの作成	6カ月	H30.4.1	H30.9.30	個人情報や衛生面にも配慮した説明書を作成する	桜井・池山	
	4								
	5								
工夫すればいい点	1	中、長期的なビジョンと計画を明確化する	職員も計画に参加する	1年	H30.4.1	H31.3.31	策定段階から職員も参加し、全職員が共通理解とする	全職員	
	2	非常勤職員を含めた職員の資質向上に向けての取り組み方	全職員が資質向上に向け努力する	1年	H30.4.1	H31.3.31	自己評価を継続し、年に一度園長とのマンツーマンで懇談を行い、PPCAができていないか確認する	全職員	
	3	ボランティア等の受け入れに対するマニュアルの整備	ボランティア等の積極的受け入れ	6カ月	H30.4.1	H30.9.30	ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢体制をマニュアル化する	糸川・赤塚	
	4	保育計画の見直し	見直す中で、次へ生かせるようにする	1年	H30.4.1	H31.3.31	職員会議等で保育計画の見直しを必要に応じて直していく	全職員	
	5								
予算化しないといけない点	1	園舎が古く、利便性の改善を要する	利用者の安全・安心を高める	3~5年	H30.4.1	H35.3.31	園舎の建て替えも考えながら随時修繕していく	理事長・園長	
	2								
	3								
	4								
	5								